

香芝九条の会 会報

香芝市下田西4-154-1
フレセーヌ香芝202 香芝法律事務所
電話 090-1220-7112

「九の日宣伝」に参加しましょう

11月9日(月) 16:00
近鉄五位堂駅北口

12月8日(火) 16:00
逢坂・マンダイ

雨天の場合は中止いたします。



9月6日、「コロナ禍と『30℃』を超える炎天下の中、労働団体等の組織参加が自粛されたにも関わらず、全国から1600名超

の組織参加が自粛されたにも関わらず、全国から1600名超

「老朽原発うごかすな！大集会」報告

さよなら原発北葛の会 榎本恭一郎

の人々がこの日、大阪・^{うめ}靫公園に結集。奈良からも50余名の参加を得、その中には顔見知りの香芝の仲間も散見されました。奈良は原発のある若狭から100km、東大寺のお水取りは若狭の水です。遠いようで以外と近い原発、一旦事故があれば福島のご二舞、他人事ではありません。



安保法制強行採決から5年

安保法制をなくし、戦争のない未来を
共同センターと香芝九条の会が宣伝行動

9月19日は自民党・公明党・維新の会などの改憲政党により、安保法制が強行採決されて5年。安保法制は、これまで憲法九条の制約のもと自衛隊は「専守防衛」を任務としてきたが、憲法解釈を内閣が一方的かえて、「集団的自衛権行使」を容認、アメリカの戦争に参戦できるようにした法律です。また安倍内閣の憲法解釈の変更は、立憲主義、民主主義を破壊するものでもあります。

戦争法ストップ香芝共同センターと香芝九条の会が共同でよびかけた「安保法制廃止、立憲主義回復を市民に訴える」宣伝行動がエコールマミ歩道橋上で行われました。参加した15名は、安保法制

治を継承するという新政権は憲法改悪の立場を示しています」「風水害地、地震災害などで昼夜を問わず救援活動に取り組む自衛隊員の皆さんをよもや、海外の紛争に出動させ一人でも命を落とすことを

（リレートークの内容骨子は3面参照してください。）

そのような中、来年1月、関西電力は40年超え老朽原発を再稼働させようとしています。中島哲演小浜明通寺住職の挨拶、最後は「老朽原発うごかすな！」の決意表明の後、右翼団体の妨害をはねのけ堂々の御堂筋パレードを難波元町公園まで行進。ゴール寸前のスコールにすぶ濡れになりながらも完歩しました。また「原発ゼロ・被災者支援奈良のつどい」実行委員会として6日

に來られなかつた方のためビデオ鑑賞交流会を9月11日、27名の参加で行い、その後「脱原発奈良でも行動」のテーマに合流しました。金まみれ不祥事、さらに原発「蒸気発生器」損傷トラブル
11月にも全原発停止が避けられない中、何がなんでも老朽原発の再稼働を押し進めんと画策する閣電の横暴に、粘り強い反対の闘いを今後も進めようではありませんか。

廃止のピラとフィッシュを配りました。用意した20枚のピラはあっという間になくなりました。さらに参加者がリレートーク。「私たちに疑惑を残したアベ政治をめざしましょう」と訴えました。させてはなりません」「5年前の9月7日、香芝市議会議員であった私は、当時の同僚議員と『安保法制』に反対する議員と共同して、香芝市議会本会議で7対6で安保法制反対の「意見書」を可決しました」「安保法制をなくし、戦争をさせない未来、いのちと暮らしの最優先の政治をめざしましょう」と訴えました。

憲法生かし希望ある政治を

市民と野党共闘の実現で

2区市民連合共同代表 幡野利雄

3千と挑戦
しましよ
!!・との励ま
しが寄せら
れています。

衆議院2区市民連
合は各地の「9条の
会」の皆さんに支え
られています。

今、戦後最悪の安
倍政治に悪乗りする
菅反動政権を打倒す
る面白い政治状況で
す。支持率が高いの
は国民の関心がとて



も高い証拠です。政
権交代をさせるエネ
ルギーを更に拡大す
るには、本気の市民
と野党の共闘で総選
挙に勝つ!!、立憲
野党が勝つ!!この
活動を広げに広げる
ことです。

①自公政権交代を
目標に野党連合政権
の野党合意、②希望
をたくす政権公約、
③本気の選挙協力、
以上この10月末にか
けて2区市民連合は
立憲野党に要請行動
をします。

各地の運営委員の
方にも8月23日発足
の集いで確認して、
「市民連合共同署名」
拡大もすすめていま
す。目標数は志し高
く掲げ1千、2千、

10月25日県文化会
館国際ホールでの前
川喜平さん大演説会
成功させましよう。
少人数学級をぜひ子
どもたちにプレゼン
トしましよ。

2区野党候補者と
の街頭宣伝(9月25
日王寺駅南での街か
どトーク交流会写真)

を、香芝でも地元皆
さんと協議して、年
末に向けて計画実行
をお願いします。

どうぞ一段と市民
連合ともつながり広
げ、共同行動を強化
しましよ。

何よりも安民法制
廃止、憲法が生かさ
れ、立憲主義を回復
する希望ある政治実
現のために!!。

今回の問題は菅政権で起るべくして起った
という感じですが、手を出してはいけないところ
に手を出してしまいました。安倍政権は人事権に
よって官僚や審議会を支配してきました。その中
心にいたのが菅さんです。気に入らない人間は飛
ばす、気に入れば重用する。これは彼らの常とう
手段なんです。

管内閣「任命拒否」は非常に怖い
学問の弾圧を思い起こさせる
元文科省事務次官 前川喜平さん

憲法では「学問の自由」「思想の自由」が保障
されている。国家権力が学問や思想を侵害しては
ならないとなっている。だから、日本学術会議の
独立性は強いんです。

今回の任命の問題は、日本学術会議の
独立性を脅かすことになる。日本学術会議法には
「会議は(日本学術会議の)推薦に基づ
いて、内閣総理大臣が任命する」とあり
ます。「推薦に基づいて、任命する」と
いうのは、原則的に、「推薦通りに任命
する」ということを意味します。

「日本学術会議」任命拒否問題

菅内閣「任命拒否」は非常に怖い
学問の弾圧を思い起こさせる
元文科省事務次官 前川喜平さん

前川喜平講演会

日時 10月25日
13:30~
会場 県文化会館
国際ホール
資料代: 500円
主催 奈良市民連合
1区、2区、
3区市民連合

「週刊朝日」記事より転載

世界中があのかわる平和憲法

浜中明子さん (関屋北)

私たちに疑惑を残したアベ政治を継承するという新政権は憲法改悪の立場を示しています。

私が生きてきた72年間に日本は外国に戦争を仕掛けることはありませんでした。1947年、日本国憲法が誕生し、2020年の今日に至っています。その間、世界各地で争いが絶えません。朝鮮戦争、ベトナム戦争、湾岸戦争、イラク戦争、アフガニスタン、シリアと。アメリカが世界各地でしている戦争に参加したいと思つ人が政府の中にいるようです。しかし日本国憲法が権力者の横暴から国民を守ってくれています。ところがアベ政権のもとで、5年前の今日、9月19日に安保法が強行採決されました。アメリカと共に戦争をする国にされています。憲法までも私物化するアベ政治の継承を許してはなりません。世界中があがれる平和憲法を世界に広めましょう。



「平和憲法」を共に守る

中村信夫さん (真美ヶ丘)

現在の私達には、戦前・戦時中の歴史を変えることは出来ません。しかし歴史から学ぶことはできます。戦争の反省から再び戦火を起こさないために、平和な日本の礎となっている現在の平和憲法を次の世代、未来の世代にバトンタッチしていくことが現在の私達の使命だと思っています。また、風水害地、地震災害などで昼夜を問わず救援活動に取り組む自衛隊員の皆さんを、よもや海外の紛争に出動させ一人でも命を落とすことをさせてはなりません。

平和なまぎこそ「平和を守れ」をしっかりと、粘り強く訴えていく必要があると思います。戦争はツツツツと外堀を埋めるかたちで進められます。どんな細かなことでも敏感に察知し、「戦争への道」につながる動きをストップさせていくことが大切です。そのひとつが、平和憲法を守り、とくに第9条を守る取組みだと考えています。



「安保法制反対意見書」実現

中井政友さん (五位堂)

5年前、香芝市議会議員であった私は「安保法制」に反対する「意見書」を準備し、中村現市議会議長と会い、「意見書」提出を意思しました。当時「意見書」に反対の先頭に立ったのが公明党のK議員でした。K議員は「集団的自衛権を法制化するの

は我が国の安否を守るため」と主張。5年後、「しんぶん赤旗」は、アメリカの公文書入手。在日米大使館は本国に「日本の軍隊は特定の条件のもとで同盟国への攻撃に対処することが認められる」と報告。「日本を守るための安保法制である」という主張が誤りであったことが明らかになっています。2015年9月7日、香芝市議会本会議で7対6で安保法制反対の「意見書」を可決しました。現在香芝市議会には、共産党の議席がなく、国民の立場に立った提案ができない状態です。来春の複数議席回復へ全力で頑張ります。



いのち、暮らし、働きの政治を

佐々木章夫さん (関屋北)

8月末に安倍首相が辞意表明、先日の16日に菅新内閣が発足しました。菅首相がたった菅義偉氏は7年8ヵ月間「全身全霊で安倍首相に仕えてきた」、安倍政治を継承すると語っています。

安倍首相と菅官房長官の安倍政治の下に様々な「負の遺産」、マイナスの大きな荷物を私たち国民に残しました。モリカケ問題や桜を見る会など、首相の友人には最大限の便宜を図るという政治の私物化という問題です。これらの真相は何一つ解明されていません。安倍政権下の最大の「負の遺産」は、あの「安保法制戦争法」の強行突破でなかったではないでしょうか。みなさん、これ以上の憲法と憲法9条の立憲主義を破壊する憲法の蹂躪はないのではないのでしょうか。憲法を蹂躪して痛痒を感じない政治的な退廃は、やがて道徳的なマニウルの上でも退廃へとつながることを示しました。



総選挙で市民と野党共闘を

青木恒子さん (下田東)

安倍政権は大きな負の遺産①安保法制 ②2度の消費税増税③森友・加計・「桜を見る会」政治の私物化。菅政権は、このような安倍政治を継承すると。本当に危険です。一番大きな負の遺産は、5年前に強行された戦争法(安保法関連法)です。自衛隊がアメリカ言いなりに海外における武力行使を可能にするものです。

今、憲法違反の安保法制の危険がとりわけ深刻なものになってきています。「敵基地攻撃能力の保有」をしようとしています。そうならば、北東アジアの軍事緊張、核の報復攻撃、軍事費の膨張と取り返しがつかなくあります。総選挙では、野党と市民の共闘で新しい政権を作り、安保法制を廃止しましょう。



かしば市民が語る 憲法九条とわたし

国民の主体的 平和の意志を

平山 恵
(穴虫在住)

うことでは
ない。外交
力を駆使し、
あらゆる問
題に対処しなければならぬので武
装するよりも心身を使う。

いったん武器を取れば、日本が参
戦したということ、日本列島が戦
場になっても文句は言えない。武器
をとって抵抗すれば、戦う人はもち
ろんのこと、武器を取らない人々も
犠牲になることは歴史が証明済みで
ある。

日本は世界でも稀にみる教育大国
である。知識はあるが腑に落ちてい
ないのだろう。国民の主体的平和へ
の意志を育てることが今教育に
問われている。嘆いているだけでは
解決しない。

私が教鞭を執る大学で平和講座を
複数開講し一般市民にも無料で公開
している。1学期受講後の学生の平
和意志の違いがレポートに見て取れ
る。講座で終わってもいけない。

同時に平和外交を展開し外交的・
平和的な方策を私たち一人一人が必
死に考え、国外に向けても不戦の精
神を発信すべきである。

まずは日本の政府に武器輸出解禁
を取り消してもらえぬように声をあ
げよう。

2017年から選挙権が18歳以上
となった。学生に与党支持が多いこ
とが各種世論調査でも明らかである。
ところが政治的になることを回避
している。
戦争を知る世代は年々少なくなると。
戦争を体験しない世代は戦争を観念
的に捉えているだけで、自分事とし
て考えられない。
私自身も戦後生まれであるが、学
生時代は雑誌『朝日ジャーナル』や
『世界』を読み憲法9条の大切さを
感じていた。その感覚が私の目の前
の学生の中に見られぬ。

刻み込まれた 戦争のこと

芝茶屋 萬
(真美ヶ丘在住)

座敷には正装した若い将校の写真
額一枚が掲示され焼香し遺影に拝礼
した。

た。近辺は空襲にさらされがこの難
物は、破壊はまぬかれた。ビルの南
側の窓からは『グリコのランナー』
が真正面にみえた。東向かいがキン
ン会館だった。川べりには「いづも
や」の屋形船が繋いであった。戎橋
上の東側欄干にもたれるように、義
手・義足装着など数人の傷痍軍人が
白衣と軍帽姿で立っていた。うち一
人がアコーデオンで軍歌などを演奏
していた。戦争のその後を小生もみ
んなも、うつむいて共有していたの
だとおもう。

93歳でした。
.....
黒い門標
ときめき屋正平
もうとうに 代が替わってしもたん
で、はがれてしもたんだっしやるな
ここ ちょっと あとがのこってまっ
しゃろ
指先で こすってみる
遺族の家 と浮き出た黒い門標のこと
だ

座敷には正装した若い将校の写真
額一枚が掲示され焼香し遺影に拝礼
した。
通夜の席で聞いたのは、床に臥し
ていた故人が亡くなるまぎわにや
お立ち上がり、『ちくしょう
んのつめ うちのむすこふたり殺し
やがって ちくしょう』と、激しく
叫んでこされたと聞いた。生前お
会した時のおだやかな話ぶりしか、
知らないで、じつに意外なお話だっ
た。残されたご家族のそれぞれの胸
に固くきつく「戦争のこと」が刻み
込まれたと思う。小生も然りである。

1950年石川県内灘町海岸で、
小松市で製造された米軍用砲弾の性
能試験実射・射爆場反対闘争があっ
た。その闘争から50年たったのを記
念して2000年に2日間にわたっ
て現地で会がひらかれた。そこでお
会した民医連名誉会長 訪^{あのみ}昭三
医師が、「大戦に従軍した軍人のう
ち、戦死者・傷痍軍人については研
究が進んでいるが戦場や軍隊内で精
神を病んでしまった人の実情・状況・
その後などの研究がいまいかなので、
これからその方面を調べたい」と語っ
ておられた。「戦争と医療」をテー
マとされた。学会誌などで中間報告
などが発表されているのだと思う。
訪^{あのみ}さんは内灘闘争・診療所の所長
を勤められた。2020年7月逝去

思ってもよらぬことを 尋ねられて
おばあさんの まなざしは二上山の上
あたり
肩で一息つけて 口をすぼめた。
おばあさんのお母さんが
東京の靖国へ行くと言い出して
歳が歳やさかいにと垣内で大騒ぎして
送り出したことがあった

しばらくして
おばあさんのお母さんは亡くなられた

小生は昭和30年代半ばに就職し人
事係長に職場に連れて行ってもらっ
た。大阪市電で千日前停留所降り、
道頓堀を北へ渡ったビルの上階だっ